

平成31年3月22日
九州地方整備局
下関港湾事務所

史跡「平家の一杯水」が参観できます

下関港海岸(前田地区)で進めている護岸整備工事の一部区間が完成したため、平成31年3月30日より、史跡「平家の一杯水」へアクセスできるようになります。

下関市の南側、周防灘に面した下関港海岸は、過去の台風により甚大な被害を受けたため、下関港湾事務所では、平成20年度より海岸保全施設整備事業による高潮対策を行っています。

このうち前田地区では、史跡「平家の一杯水」に近接する箇所の護岸整備を行って参りましたが、このたび一部区間が完成し、工事期間中に一時撤去していた階段を新たに設置・利用頂けることとなりました。これにより、一般の方が「平家の一杯水」を再び近くで参観頂けることとなります。

参観が可能となる日及び場所は以下のとおりです。

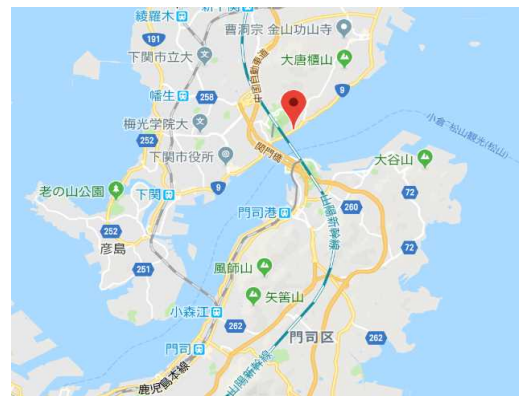
日 時 : 平成31年 3月30日(土) 10:00より

場 所 : 下関市前田

その他 : 駐車場はありません。周辺の環境に十分留意して下さい。



「平家の一杯水」全景



「平家の一杯水」場所

※平家の一杯水:「壇之浦の戦いで深手を負い、命からがら岸に泳ぎ着いた平家の武将が水溜まりを見つけ、飲んでみると真水だった。が、もう一口飲もうとしたら塩水になっていた」という伝説が残る地。

(『下関市公式観光サイト 楽しも!』より引用 <https://shimonoseki.travel/spot/detail.php?uid=203>)

<問い合わせ先>

国土交通省 九州地方整備局 下関港湾事務所

沿岸防災対策官 古賀 淳(こが あつし)

沿岸防災対策官 平原 俊明(ひらはら としあき)

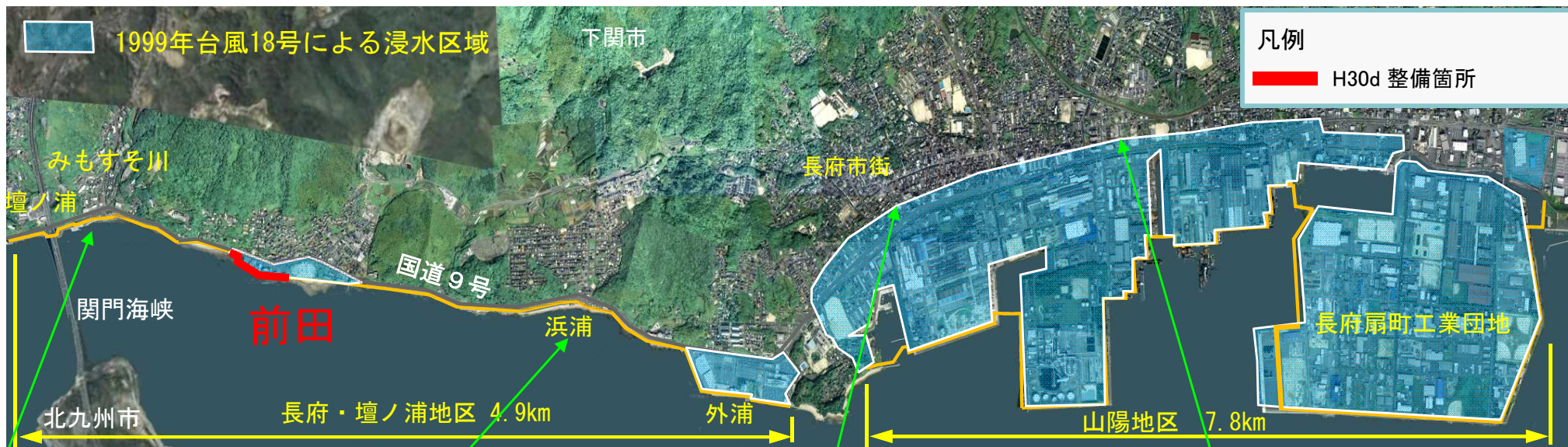
港湾保安調査官 古賀 展記(こが のぶき)

TEL : 083-266-3291 (代表) (平日・昼間のみ)

FAX : 083-261-1123

下関港海岸における高潮対策の概要

- ◆ 下関市の南側、周防灘に面した下関港海岸は、その地形特性から台風来襲に伴う高潮によって家屋の浸水や高波による国道の通行止めなどが発生し、住民や立地企業に大きな被害をもたらしてきた。
- ◆ このため、平成20年度より海岸保全施設整備事業による高潮対策を直轄事業として実施中。



課題

【平成11年台風18号による被災状況】



みもすそ川 高潮による越波



国道9号線の越波



長府市街地の浸水



国道2号線の冠水

対応

【長府・壇ノ浦地区】

- ・国道連携による越波防止対策
- ・眺望確保のための低天端構造と利用空間の創造

【山陽地区】

- ・護岸嵩上げによる越波、越流の防止対策
- ・水門、陸閘の設置等による背後住宅地への浸水防止対策